

2022 年度第 1 回理事会資料

日時：令和 4 年 4 月 9 日（土）13：30～15：10

場所：オンライン

出席者：原、三橋、安原、平川、藤嶋、田中、小枝、上谷、笹原、算用子、菩提寺、大塚、
秋元、西村、泉田、佐々木、工藤、新谷、落合、加藤、藤原、小山内隆

書記：金谷、佐藤、森山

【報告事項】

1. 会長報告

3/12 日本作業療法士協会 47 都道府県委員会（Zoom）

3/13 青い森 JRAT 総会

3/22 青森訪問リハビリテーション研究会解散総会

3/28 青森県医療審議会（Zoom）

2. 各部局委員会報告

<事務局>

[会員数（4 月 4 日現在）]

正会員数合計 977 名（内、2021 年度入会者 71 名）

正会員所属施設数合計 208 施設 賛助会員数合計 9 施設

(内訳)

ブロック名	正会員数	施設数	ブロック名	正会員数	施設数
弘前ブロック	286	49	西北五ブロック	64	17
八戸ブロック	271	66	上十三ブロック	70	22
青森ブロック	256	44	下北ブロック	30	10

※会費未納者 6 名（3/10 督促状送付）⇒3/31 までに納入されなかったため資格喪失

[情報収集および情報管理方法の変更について]

例年 4 月上旬に、事務局員が電話、FAX、メールにより、会員の所属施設から新年度に入職した職員の情報を収集し、それに基づいて、入会していない者（新入会予定者）には入会に関する書類を送付していた。併せて、所属会員の情報を収集し、それに基づいて、情報変更の手続きがなされていない会員の情報を変更していた。

しかし、最近では、施設数の増加に伴い、事務局員の負担が非常に大きくなっており、また、各施設とも情報管理が厳しくなり、情報を提供いただけない場合が増えている。

そのため、事務局による新入会予定者の情報収集および入会案内の送付を取りやめることとする。その代わりに、会費納入願いの文書を年度末に送付する際に、全会員

に対して新年度の入職者への入会の勧誘を依頼する文書を同封する。入会手続きは本会ホームページの「入会案内」の記載に従って行ってもらう。併せて、事務局から連絡することによる会員情報の確認・変更を取りやめることとする。変更手続きは、従来通り、本会ホームページの「各種書式」の記載に従って行ってもらう。

[創立 50 周年に向けて]

令和 4 年（2022 年）は創立 40 周年、法人設立から 15 年となる。

【沿革】

昭和 57 年（1982 年）10 月 12 日：設立総会

平成 18 年（2006 年）10 月 31 日：青森県作業療法士会創立 25 周年記念誌 発行

平成 19 年（2007 年）4 月 2 日：有限責任中間法人青森県作業療法士会 法人登記

平成 19 年（2007 年）5 月 12 日：第 26 回総会（解散総会）

第 1 回総会（設立総会）：正会員 398 名

設立記念講演（福田先生・二唐先生）：出席 131 名

設立記念式典：出席 116 名

設立記念祝賀会：出席 94 名

平成 21 年（2009 年）5 月 9 日：第 3 回総会 一般社団法人に変更（6 月 9 日登記）

[渉外活動（3 月 4 日～4 月 7 日）]

・委員等推薦

依頼元	委員等名称	委員名
五所川原市 地域包括支援センター	令和 3 年度 3 月地域ケア推進会議 委員	工藤 啓太
弘前市長	弘前市福祉用具点検事業 委員	上谷 英史
むつ市長	令和 4 年度個別地域ケア会議 委員	村上 成 松野 忠洋 金平 優香
五所川原市長	令和 3 年度通いの場 講師	平川 裕一
南部町地域包括支援センター	令和 4 年度あたま元気教室 講師	宗前 友大 西山 建 泉田 康志
中泊町長	令和 4 年度地域介護予防活動支援事業 講師	平川 裕一
八戸学院大学短期大学部	令和 4 年度非常勤講師	大塚 基永
日本作業療法士協会	2022 年度 生涯教育制度推進担当者	小枝 周平
平川市長	平川市地域ケア個別会議 助言者	平川 裕一
平川市長	平川市地域ケア推進会議 委員	平川 裕一

・後援等

なし

[青森県訪問リハビリテーション研究会について]

3/22 の総会を持って解散となった。

[2022 年度新入会オリエンテーションについて]

新入会オリエンテーションについて、以下の内容で開催する。

日 時 : 2022年6月1日(水) 19:00~20:10

方 法 : オンラインミーティングアプリ Zoom を使用

内 容 : 1. 開会の辞

2. 三役挨拶

会 長 原 長也

副会長 三橋 武信

副会長 安原 清文

副会長・事務局長 平川 裕一

3. 本会の概要の説明

副会長・事務局長 平川 裕一

4. 本会の研修制度の説明 教育部担当理事 小枝 周平

5. 質疑応答

6. 閉会の辞

※前年度：出席者 31 名／欠席者 2 名／無回答 27 名（2021 年度新入会者 60 名）

[文献権利許諾使用料について]

株式会社メテオより、1 月から 3 月までの文献権利許諾使用料が 4 件 283 円との報告があった。

[財務担当]

3/4, 3/11, 3/17, 3/28 決算確認会議.

4/6 決算監査 (予定).

< 学術部 >

1) 機関誌発行事業

投稿数 10 編（実践報告 2 編，症例報告 8 編）は，3 月 14 日に最終校正を終え，印刷会社に印刷を発注、3 月 23 日に会員に発送完了した。

< 教育部 >

< 教育部業務 >

2/28 臨床実習指導者講習会報告書作成

3/11 生涯教育制度ポイント付与業務

3/23 生涯教育制度ポイント付与業務、次年度研修会調整業務

< 広報部 >

1) ホームページの管理・運営

3/1-4/1

・学会・研修会情報：7 件の情報をアップした。

・新着情報：2 件の情報をアップした。

2) SNS の活用

・Facebookにて7件の学会研修会情報を掲載した。

3) 入会勧誘活動

- ・弘前医療福祉大学：2021/3/19に27名に対して入会案内実施
- ・東北メディカル学院：2021/3/2に12名に対して入会案内実施。
- ・弘前大学：2021/3/22に17名に対して入会案内実施。

4) 次年度中学校、高校の教諭向けアンケート内容の検討

<福利部>

なし

<制度対策部>

- ・制度関連情報を会員に提供した。
- ・2022年2月28日(月)、部員会議。感染状況を考慮し、メールでの意見集約。
内容：制度改定について、次年度以降の活動について。
- ・2022年3月6日(日)、令和4年度診療報酬改定についての研修会は、最低開催人数を下回ったため中止。(参加申し込み者には、改定について集約した情報と、協会主催の改定についての講習会の案内を紹介した。)

<規約委員会>

- ・3/11 第5回理事会の協議事項に基づき、定款(案)を完成させた(資料)。
また、定款施行規則、代議員選出規程、役員選出規程、正会員の休会に関する規程の案を検討し、作成した(資料)。

<倫理委員会>

なし

<選挙管理委員会>

役員任期満了に伴う役員選

選挙期日	令和4年5月28日(土)
改選定数	ブロック理事 6名
	全県理事 2名以上14名以内
公示(60日以前)	～令和4年3月29日(火)
立候補締切(40日前)	令和4年4月18日(月)

<災害対策委員会>

青森県災害リハビリテーション研修会(青い森 JRAT との共催)

講師：弘前大学医学部附属病院 西村 信哉 氏
青森県危機管理局防災危機管理課 蒔苗 伸郎 氏
日時：2022年3月13日（土）10:00～11:30
場所：健康未来イノベーションセンター＋Web
参加者数：54名

<地域作業療法推進委員会>

特になし

<認知症の人の生活支援推進委員会>

『ASN新聞』を会員へ配信した。

<特別支援教育関連参画推進委員会>

*訪問支援：弘前第一養護学校

1回目：2月28日（月）15:30～17:00

2回目：3月24日（木）15:50～17:10

今回は、コロナ感染拡大を受け、リモートにて支援を実施。

*2022年度講師依頼：青森市子育て相談サポーター連絡会 2022年7月15日（金）別紙①

*2022年度学童保育訪問

- ・青森市役所より継続打診あり。詳細については4月以降打ち合わせし、決定する。
- ・八戸地区→希望あり。詳細について打ち合わせを進める予定。
- ・他県でのOTコンサルテーションの状況や情報共有をすすめる。

<第32回東北作業療法学会実行委員会>

東北作業療法学会進捗状況

演題数：61演題

アップデートセミナー（教育講演）21講座

シンポジウム：準備中

参加費：東北学会員 5000円

東北学会員以外の日本作業療法士協会員かつ都道府県作業療法士会会員 5500円

上記以外の作業療法士 17000円

他職種 5500円

学生会員（作業療法士を除く）1000円

参加受付開始 5月9日予定

演者に発表原稿の送り方の案内の発送準備中

3. 各ブロック活動報告

<弘前ブロック>

なし

<八戸ブロック>

2021年度第10回八戸ブロック会議（オンライン）を開催（2022年3月3日 4名参加）

2021年度八戸ブロック症例検討会・意見交換会（オンライン）を開催

（2022年3月20日 参加人数16名）

<青森ブロック>

・報告事項なし。

<西北五ブロック>

症例検討会（東北学会予演会 オンライン）

日時：3月8日（火）18：30～19：30

参加者：14名

<上十三ブロック>

なし

<下北ブロック>

特になし

4. その他

<OT協会第3回47都道府県委員会（Web会議）>

日時：2022年3月12日（土）9:00～15:40

出席者：原，三橋武信，平川裕一，算用子暁美

内容：

委員長挨拶、オリエンテーション

【協会⇒士会】組織率向上対策について

【協会⇔士会】第4次5か年戦略について 中間報告

【協会⇒士会】意見交換・質疑応答

中村会長挨拶

【協会⇒士会】倫理委員会

倫理委員会について

アンケート報告

【協会⇔士会】

①各士会の倫理対応体制について

②各士会の啓発に対する取り組みについて（和歌山県・島根県・岡山県）

③ブロックでの情報交換

【協会⇒士会】

○国際部

○生活環境支援推進室

○制度対策部

・診療報酬改定について

・認知症への取り組み推進について

○MTDLP 室

○女性会員の参加促進事業

【協会⇔士会】

協組織改編（新たな 47 委員会のあり方の提案）について

まとめ・あいさつ

<OT 協会地域包括ケアシステム推進委員会北海道・東北ブロック主催 WEB 情報交換会>

日 時：2022 年 3 月 15 日（火）19:00～20:45

参加者：菩提寺玲子，平川裕一

内 容：人材育成、啓発活動、渉外活動について情報交換した。

<OT 協会 2021 年度第 3 回 MTDLP 全国推進会議>

日 時：2022 年 3 月 16 日（水）19:00～21:00

参加者：金谷圭子，平川裕一，藤嶋聖子，松森和義

内 容：

あいさつ

指導者登録について

指導者登録について意見交換・発表

ネットワーク構築について

指導者ステップ・アップについて意見交換・発表

推進シート（令和 3 年度実績）の結果報告について

今後の予定・総括

【協議事項】

1. 2021 年度事業報告・決算報告について

(1) 2021 年度事業報告について（各部署委員会担当理事）

承認された

(2) 2021 年度決算報告について（財務担当理事）

承認された

2. 2022 年度事業計画について

承認された

3. 代議員制について

(1) 代議員制導入に伴う諸規程案について（三役・規約委員会）

継続審議

(2) 代議員選出に関する規程案について（三役・規約委員会）

継続審議

(3) 役員選出に関する規程案について（三役・規約委員会）

継続審議

4. 休会制度について（三役・規約委員会）

承認された

5. 2022 年度総会議案について（事務局）

第 1 号議案 2021 年度事業報告

第 2 号議案 2021 年度決算報告・監事意見書

第 3 号議案 2022 年度事業計画及び当初予算案

第 4 号議案 定款の一部変更について

第 5 号議案 休会制度について

第6号議案 役員改選について

承認された

6. OT 協会「生活行為工夫情報事業」への参画について（三役）

継続審議